

平成 31・令和元年度 学会発表・講演等

【学会発表】

- 1) Incidence of serious adverse events in outpatients chemotherapy
Masahiro Ohgami
外来化学療法における重篤な有害事象の発生状況に関する検討
大神 正宏
第 17 回日本臨床腫瘍学会学術大会、2019. 7 (京都)
- 2) 免疫抑制・化学療法患者における B 型肝炎ウイルススクリーニング実施状況調査
五未 佳央里
日本病院薬剤師会関東ブロック第 49 回学術大会、2019. 8 (山梨)
- 3) 外来化学療法における高齢者の機能評価と治療の実態調査
大神 正宏
第 29 回日本医療薬学会年会、2019. 11 (福岡)
- 4) クリティカルパスにおける術後感染予防抗菌薬の検討
織戸 優
第 30 回茨城県薬剤師会学術大会、2019. 12 (茨城)
- 5) がん薬物療法における職業性暴露対策調査
柴 このみ
第 29 回茨城がん学会、2019. 12 (茨城)
- 6) 当院におけるトラスツズマブ初回投与時の Infusion reaction 発現率と前投薬の関係について
島田 浩和
日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2020、2020. 3 (福岡)
- 7) がん薬物療法における職業性暴露対策調査
柴 このみ
日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2020、2020. 3 (福岡)

【講演】

- 1) 当院における irAE 発現状況とその対策
大神 正宏
乳がん最新情報アーベント 2019、2019. 11 (つくば)
- 2) がん性疼痛の薬物治療について.
大神 正宏
Pharmacist Director Seminar2019、2019. 12 (水戸)
- 3) 経口分子標的抗がん薬の TDM.
大神 正宏
日本臨床腫瘍薬学会 実務スキルアップセミナー2019、2019. 12 (東京)
- 4) 併存疾患のあるがん患者における薬物相互作用～消化性潰瘍～

大神 正宏

日本臨床腫瘍薬学会 Essential Seminar X-Program 2020、2020.3 (福岡)

【著書】

- 1) 併存疾患のあるがん患者における薬物相互作用～消化性潰瘍～

大神 正宏

薬局 70 (7) , 55-60, 2019